

「第15回青少年のための科学の祭典2018 亀山大会」に出展しました！

～間伐材を使って健全な森林作りにつなげよう！～

11月10日（土曜日）、三重県亀山市青少年研修センターにて「第15回青少年のための科学の祭典2018（亀山大会）」が開催されました。「青少年のための科学の祭典」は、子どもたちに自然科学の面白さを楽しみながら体験してもらうことを目的に各地で開催しています。

当署のブースでは、「木を使おう」というテーマで、木材利用と地球温暖化に関するパネル展示と、様々な木の実、間伐材を使った自由な木工工作を行い、来客数は総勢110名を超える大盛況となりました。



ブース設置状況



パネル展示

当日は、子どもたちによる一人一人違った発想力豊かな作品が出来上がりました。接着にあたっては、加熱された接着剤に触るとやけどする恐れがあることを伝え、小さな子には職員か、親御さんがついて、安全に木工工作を行いました。

子どもたちの自由な発想には、接着剤を使う職員も驚かされ、親御さんは「その付け方は、無理じゃないかなー。」と困っていたりしました。子どもの手伝いをしているうちに自分が夢中になっている親御さんもいらっしゃいました。



どれを使おうかな？



ここをくっつけて...

2年、3年連続で参加していただいた方もいましたが、来年も「木を使おう」というブースで出展する予定ですので、来年も参加をお待ちしています！



素敵な作品たくさんできたね